

視聴覚教育

自己教材・ミニ映画

「作品が完成」

本年度も、現職教育社会科部・視聴覚部自作委員会合同制作による「自己教材及びハミング映画」が、あれこれと作品が十一月末日に完成した。

一学期のコンテスト部門に相当する、夏季と中秋として頃たびの

撮影、一学期後半から冬休みかけての編集作業など、夜々撮してこのハーディー活動であった。

このアドバイスの段階では、案和教育文字

教授井貞雄先生より、「社会科教材としての価値ある作品」と

は局のデーターティレーターからの助言を受



「うれしい機会を得る」。

No 9
60.1.9
発行
岡崎市AVL
編集
広報委員会

直接制作あつて「自己教材部員十八名、視聴覚部員十八名、ナレーターとして協力してビデオに五名の女性、撮影に多くの手で多くの方々、運営スタッフの方々で運営してこられた音楽学校など、多方面より協力が得られて運営がなされた」。

▽ 本年度の自己教材

「は、車オーライ」

「は、車オーライ」 13分24秒 力象 小・在芸

「は、車オーライ」 14分30秒 力象 小・在芸

「伝統産業——河内煎餅」 14分45秒 力象 小・在芸

「伝統産業——河内煎餅」 14分45秒 力象 小・在芸

「家康——河平定までの歩み」 12分20秒 力象 小・在芸

「家康——河平定までの歩み」 12分20秒 力象 小・在芸

「中小企業——肉の二郎」 15分55秒 力象 中・在芸

「中小企業——肉の二郎」 15分55秒 力象 中・在芸

▽ 本年度のハミング映画

「高麗師——伝統工芸を守る人」 25分55秒 力象 社会教育

「高麗師——伝統工芸を守る人」 25分55秒 力象 社会教育

「これらの作品は、本年度の愛知県自作視聴覚教育コンクールにも応募されるが、それにも 불구하고、来年度からの社会科授業において、より多くの学校が、より多くの子どもたちのための「自己教材」を期待している。

社会主義教育における

視聴覚教材の利用

岡崎市社会教育指導員 = 井 尤治、川辺 久男

昭和五年度、岡崎市における社会教育関係開催の教室やテ

級の主なものは、

- ①高齢者教室 ②家庭教育学級 ③初等学級 ④青年学級
- ⑤婦人教室・婦人会級 ⑥アーティスカル活動 ⑦市民センター

及び婦人会館等の各種講座 ⑧家庭教育相談などである。

これらの教室・学級での活動には、講師の説教聞こえ、話す音による、学習内容の深さを求ねたり、映画やライド、レコードなどを利用して、より具体的な学習をするようにしている。

例へば、広瀬会館での家庭教育学級では、16ミリ映画「子育てのじ」を上映し、思わず涙がこぼれ、そして毎日じき育てるためにほどづく涙がこぼれ、映画で見たらこそ甲斐に活潑な話題となりがなれ、苦いお母さん方には、どちらもよく理解の場となる。

講習会のお知らせ……

パンコ

講習会

一月十八日(金)

富士スクール会議室

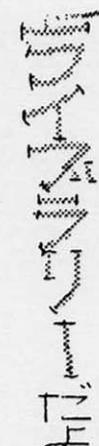
アナライザー

応用研修会(中級)

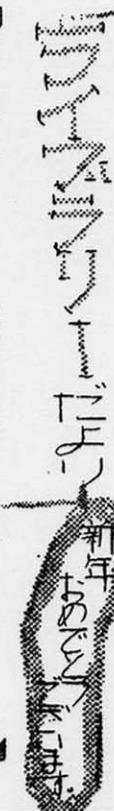
ハツ美中学校

一月二十二日(火)

新年会と御参加下さい



新規購入の16ミリ映画巡回ある



教材費10円で購入した16ミリフィルム(一千本)と、一月

八日(火)、各校へ巡回します。最初の学校では、ライフル16ミリ用ですが、次の学校は巡回計画表に基づいて搬送をお願いいたします。フィルムの取扱いについては、十分注意をして下さい。また映報台の記入をお願いします。

自作視聴覚教材コンクールに、うき明の「フィルム配達手」と
本年度は「ラジオ本、8ミリ映
西一本を応募して下さい。
」です。